



10年前に入居したナスバウム夫妻は大のスポーツ好き。奥様は今年、同じ様に住むランニング仲間と東京マラソンに参加した。

⑩ 愛宕グリーンヒルズ フォレストタワー

新旧の美意識が共存する都心のレジデンス

歴史ある神社仏閣と近代的なビルが織りなす独特な景観が印象的な港区・愛宕エリア。閑静な環境に恵まれたこの地にそびえる愛宕フォレストタワーは、「空に住む」という新しいスタイルの都市生活を提案する

Photographs by Satoko Imazu Text by Seishi Isozaki

MORI LIVINGの家の鍵。

都心の上空に鮮やかなスカイラインを描くツインタワーがそびえる愛宕グリーンヒルズ。MORIタワー（オフィス棟）とフォレストタワー（住宅棟）が、荘厳な気配が漂う青松寺を挟む山門のように配置され、都市空間における「職住近接」の思想を具現する。

さまざまなライフスタイルに対応する34タイプの住戸が用意されたフォレストタワーは地上42階建て。このレジデンスの39階で、ナスバウム夫妻は「空に住む」という新しいスタイルの都市生活を満喫している。夫妻はともにアメリカの出身で、2000年に初来日。3年間東京に滞在した後、一旦帰国し、2004年に再来日した際、フォレストタワーに入居した。

「一度、高層階に住んでみたいと思ったんです。それまでタワーレジデンスには住んだ経験がなかったものでね」と、ご主人のロッドさんは話す。赤坂、六本木、汐留などの高層物件を見て回った結果、愛宕フォレストタワーへの入居を決めたのは、住戸、設備、そしてサービスのすべてに魅力を感じたからだという。「まず、部屋の広さと、使い勝手のよい間取りが気に入りました。でも決め手となったのは、最上階に素晴らしいジムがあったことかしら。主人は今も毎日のように通っていますし、私も8年間、同じトレーナーの指導を受けています」と、奥様のナンシーさんは笑顔で話す。ジム、プール、エス

オリエンタルなムードが漂うリビングルーム。インテリアコーディネートはすべて、デザインを勉強した奥様が手掛けた。



テのほか、ダイニングラウンジも併設する「ヒルズスバ」は、住人たちの社交場としても機能する。よく顔を合わせる住人同士が自然と話を交わすようになり、親しくすることが多いという。「以前はルームサービスもよく利用したのですが、最近は出向くことのほうが多くなりました。友人とおしゃべりしたり、テレビを見ながらのんびりしたり、運動以外の楽しみも多いんですよ」

棟内にバイリンガル対応の健康相談室があるのも心強いと、ロッドさんは話す。「膝を痛めた時に診てもらったのですが、すぐに慈恵医大での診療を手配してもらえ

て、助かりました」。24時間体制で居住者をサポートするフロントスタッフも皆、英語が堪能で、心配りが細やか。「そもそも、問題はあまり起きない」と前置きした上で、何かあった時の対応が迅速で的確だと評価する。電球が切れた時には、10分後には交換が終了。早朝に聞きられない物音がした時も、速やかに原因を突き止め、20分後には解決できていたという。「それに皆さん、とてもフレンドリーで話しかけやすいんです。居住者同士の交流もさりげなく支援してくれますし、外国人、とくに来日間もない住人にとっては、非常に頼もしい存在です。遊びに来た友人からも、うらやましがられますよ」

その一方で、各戸のプライバシーは完璧に守られていることも実感している。昨年、棟内で引越をし、現在のフロアに移ってから間もなく1年になるが、「まだ一度も隣人に出くわしたことがない」と明かす。「私たちは居住者向けのイベントにもよく参加するし、ご近所付き合いを楽しもうのですが、そうではない人もいますよね。このレジデンスは、その両方のニーズに応え、うまく機能していると思います」

この10年で周辺地区の再開発が進み、窓の外に広がる景色は少しずつ変化した。今は、間近に臨む虎ノ門ヒルズの開業を心待ちにしているというナスバウム夫妻。穏やかな「空の住まい」と、さまざまな刺激に満ちた地上を行き来しながら、メリハリのある都会生活を楽しんでいる。



1 東西のテイストが絶妙に融合するマスターベッドルーム。2 リビングからダイニング、キッチンへと続く窓は、都心の高層ビル群を臨む。3 日本に来てから購入した中国製のチェストは、本棚として利用。4 コーナーごとに趣きの異なるアート作品が飾られ、ギャラリーのような雰囲気が漂う。



愛宕グリーンヒルズ フォレストタワー Atago Green Hills Forest Tower

- 所在地 : 東京都港区愛宕2丁目3-1
- アクセス : 東京メトロ日比谷線「神谷町駅」徒歩5分
都営地下鉄三田線「御成門駅」徒歩4分
- サービス : フロントサービス(バイリンガル対応)、ドアマンサービスなど
- 備考 : 駐車場あり(空き状況により利用可)。
ペット可(飼育できるペットに制限あり)。
棟内の「愛宕グリーンヒルズスバ」ほか、
都内に5箇所ある「ヒルズスバ」を利用可。

お問い合わせ: 森ビル株式会社 住宅事業部
電話: 0120-52-4032 www.moriliving.com

